



# ライセンスおよびソフトウェアアップデート

- [ライセンスの表示と管理 \(1 ページ\)](#)
- [ソフトウェア アップデートの管理, on page 7](#)

## ライセンスの表示と管理

ライセンスによって、使用できる機能と、Cisco EPN Manager で管理できるデバイスのタイプおよび数が決まります。ログインせずに Cisco EPN Manager に接続すると、サーバーが実行しているライセンスのタイプを識別するバナーがログイン ページに表示されます ([Cisco EPN Manager のライセンスのタイプ \(1 ページ\)](#) を参照)。Cisco EPN Manager がシングル サインオン (SSO) を使用するように設定されている場合は、バナーの内容を表示してライセンスのタイプを確認します。

次のいずれかのライセンス方法を使用して、Cisco EPN Manager を新しいバージョンにアップグレードできます。

- シスコ スマート ライセンス：この方法では、Cisco EPN Manager の新しいインスタンスを Cisco Smart Software Manager に登録する必要があります。[Cisco Smart Software Manager への Cisco EPN Manager の登録](#)を参照してください。

リリース 5.0 以降、Cisco EPN Manager の新規インストールのすべてのインスタンスでスマート ライセンスがデフォルトで有効になります。Cisco EPN Manager 5.0 にアップグレードする場合は、既存のライセンスモードが継続されます。

- [シスコ スマート ライセンスの使用 \(3 ページ\)](#)

## Cisco EPN Manager のライセンスのタイプ

次のトピックでは、Cisco EPN Manager でサポートされている機能と時間ベースのライセンスについて説明します。

## 基本ライセンス

基本ライセンスを使用すると、サーバー上のすべてのアプリケーションとすべてのデバイスドライバが有効になります（デバイス数の制限なし）。Web GUI には [基本ライセンス (Base License)] として表示されます。

## Cisco Advantage Addon Function Right to Manage (RTM) ライセンス

Cisco Advantage Addon Function RTM ライセンスは、Web GUI に **Cisco Advantage Addon Function Right To Manage ライセンス** として表示されます。

このライセンスは、サービスディスカバリ、プロビジョニング、サービスプロモーション、サービスアシュアランス、マルチレイヤトレースの各機能に関連するすべての機能とオプションを有効にします。これらの機能に関連する機能およびメニューオプションは、ライセンスがアクティブでない限り表示されません。また、スケジュールされたプロビジョニングジョブの実行はすべて失敗します。最初の Cisco Advantage Addon Function Right to Manage (RTM) ライセンスをインストールすると、これらの機能とオプションが有効になります。このライセンスの使用状況は、ライセンスダッシュボードで Cisco EPN Manager のライセンス機能によって追跡および報告されます。

## デバイスの管理用 (RTM) ライセンス

デバイス RTM ライセンスを使用すると、サーバーは特定のデバイス タイプの特定数のデバイスを管理できます。RTM ライセンスの場合、デバイス数はデバイス タイプの横に表示されます。これらのライセンスには、次の 2 つの種類があります。

- コア、エッジ、集約、およびアクセス ネットワーク デバイス用の拡張 RTM ライセンス。これらのライセンスにより、デバイスのライフサイクル管理、ネットワーク プロビジョニング、ネットワーク アシュアランスなど、エンドツーエンドのネットワーク管理が可能になります。
- Wi-Fi アクセス ポイント、WAN ルータ、コア スイッチ、およびデータ センター スイッチを備えたサービス プロバイダの Wi-Fi ネットワークの基盤 RTM ライセンス。これらのライセンスは、デバイスのライフサイクル管理とともに、アシュアランスの可視性とトラブルシューティング機能を可能にします。

サテライトとして設定されたデバイス (Cisco ASR 9000v ホストを備えた Cisco ASR 903) は、独立したデバイスとしてカウントされます。

Cisco EPN Manager はまた、オープン ライセンスの「ベストエフォート」検出プロセスを使用して、サードパーティ製のネットワーク デバイスも検出します。収集された情報は Web GUI に表示されますが、結果は大きく異なる場合があります (Cisco EPN Manager がデバイスから受信した応答によって完全に異なります)。このメカニズムを有効にするために、ライセンスを購入する必要はありません。

RTM ライセンスは、GUI に次のように表示されます。

- シスコ デバイスの場合 : **NCS 2002** や **ASR 9001** などのデバイス モデル。
- サードパーティ製のデバイスの場合 : **オープン ライセンス**。

## 高可用性用の SBY ライセンス

スタンバイ (SBY) ライセンスでは、高可用性展開をセットアップできます。高可用性展開では、デバイス ライセンスと機能ライセンスのすべてをプライマリ サーバーにインストールする必要があります。セカンダリ サーバーではライセンスは必要ありません。

## 時間ベース ライセンス、ラボ ライセンス、および永久ライセンス

ほとんどのライセンスは、ラボ ライセンスまたは時間ベースのライセンスとして購入できます。

- ラボ：ラボ環境またはステージング環境向け。

ラボライセンスでは、管理できるデバイスの数とタイプに制限はありません。このライセンスを使用して、ステージング環境のすべてのデバイスを管理できます。



**注** デバイスを管理するには、ラボライセンスまたはデバイス管理権限ライセンスのいずれかを選択できます。両方のライセンスを選択すると、Cisco EPN Manager はデフォルトでラボライセンスのみを有効にし、デバイス管理権限ライセンスのライセンスサマリーカウントを自動的に 0 に更新します。

- 時間ベース (評価)：90 日間の試用期間 (試用期間が終了すると製品は無効になります)。時間ベースのライセンスを購入した場合、残り日数はライセンス名の横に表示されます。

これらのライセンスは、永久ライセンスに変換できます。

## シスコ スマート ライセンスの使用

シスコでは、シンプルで効率的なシスコ スマート ライセンスのメカニズムを使用してライセンスを管理することをお勧めしています。

以降のトピックでは、シスコ スマート ライセンスを使用して Cisco EPN Manager のライセンスをセットアップし、管理する方法について説明します。

- [Cisco EPN Manager での Cisco Smart Licensing のセットアップ \(3 ページ\)](#)
- [Cisco EPN Manager のライセンス使用状況の確認 \(4 ページ\)](#)
- [参考：スマート製品の登録とライセンス認証ステータス \(5 ページ\)](#)

## Cisco EPN Manager での Cisco Smart Licensing のセットアップ

	手順	参照先：
--	----	------

## Cisco EPN Manager と Cisco Smart Software Manager との間のトランスポート モードの設定

1.	Cisco Systems でスマート アカウントを作成します。	「 <a href="#">Smart Account Request</a> 」に移動し、Web サイトの指示に従います。
2.	Cisco EPN Manager と Cisco.com の CSSM の間の通信をセットアップします。	<a href="#">Cisco EPN Manager と Cisco Smart Software Manager との間のトランスポート モードの設定</a> (4 ページ)
4.	CSSM からトークンを取得し、Cisco EPN Manager Web GUI でそのトークンを入力することによって、Cisco EPN Manager を Cisco.com の CSSM に登録します。	<a href="#">Cisco Smart Software Manager への Cisco EPN Manager の登録</a>

## Cisco EPN Manager と Cisco Smart Software Manager との間のトランスポート モードの設定

ステップ 1 [管理 (Administration)] > [設定 (Settings)] > [システム設定 (System Settings)] を選択し、[一般 (General)] > [アカウント設定 (Account Settings)] を選択します。

ステップ 2 [スマートライセンスの転送 (Smart Licensing Transport)] タブをクリックして、通信モードを選択します。

- [ダイレクトモード (Direct mode)] : ライセンス情報を直接クラウドに送信します。これがデフォルトです。この URL は編集できません。[接続のテスト (Test Connectivity)] をクリックして、接続ステータスを確認します。
- トランスポート ゲートウェイ : Cisco Smart Call Home トランスポート ゲートウェイまたは Cisco Smart Licensing Software サテライト (顧客宅内にインストール通信にされ、CCSM の機能のサブセットを提供) を使用します。(詳細については [Cisco.com](#) を参照してください)。[URL の入力 (Enter URL)] フィールドに適切な URL を入力します。[接続のテスト (Test Connectivity)] をクリックして、接続ステータスを確認します。
- HTTP/HTTPS プロキシ : Cisco EPN Manager とクラウドとの間での通信に HTTP または HTTPS プロキシを使用します。このオプションを有効にするには、まずプロキシ設定を行う必要があります。[HTTP/HTTPS プロキシ (HTTP/HTTPS Proxy)] ハイパーリンクをクリックして、または [プロキシ (Proxy)] タブをクリックして、プロキシの設定を追加または編集します。[Cisco EPN Manager プロキシ サーバーの設定](#) を参照してください。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックして、転送設定を保存します。

ステップ 4 デフォルト値に戻すには、[リセット (Reset)] をクリックしてから [保存 (Save)] をクリックします。

## Cisco EPN Manager のライセンス使用状況の確認

これらのライセンス数を表示するための手順	ダッシュボードで確認する部分
特定の週または月	[ライセンスの要約 (License Summary)] : 棒グラフにカーソルを合わせるとより詳しい説明が表示されます。

これらのライセンス数を表示するための手順	ダッシュボードで確認する部分
特定のライセンスタイプ	[ライセンスのデバイス配布 (Device Distribution for License)] : [ライセンスの要約 (License Summary)] ダッシュレットの上部にあるライセンスリンクのいずれかをクリックします。詳細を表示するには、グラフにカーソルを合わせます。

## 参考：スマート製品の登録とライセンス認証ステータス

### 製品登録ステータス

ライセンス登録ステータスは、製品が Cisco.com のシスコ スマート ソフトウェア ライセンシングに正常に登録されているかどうかを表します。

ライセンス登録ステータス	説明
Unregistered	スマート ソフトウェア ライセンシングは Cisco EPN Manager で有効になっていますが、Cisco EPN Manager は CSSM に登録されていません。
登録済み	Cisco EPN Manager は CSSM に登録されています。Cisco EPN Manager は ID 証明書を受信しています。この ID 証明書は、将来シスコのライセンス担当者との通信に使用されます。
この登録通知の有効期限が切れました	Cisco EPN Manager は有効期限までに正常に登録を更新できず、CSSM から削除されています。

### ライセンス認証ステータス

ライセンス認証ステータスは、購入したライセンスに対するライセンスの使用状況、および Cisco Smart Licensing に準拠しているかどうかを表しています。購入したライセンス数を超えると、その製品ステータスは**コンプライアンス違反**となります。

ライセンス認証ステータス	説明
評価モード	Cisco EPN Manager は、評価モードで実行されています (90 日で期限切れになります)。
承認済み (Authorized)	Cisco EPN Manager に有効なスマート アカウントがあり、登録されています。製品が要求するすべてのライセンスの使用が承認されています。
コンプライアンス違反	Cisco EPN Manager は、購入されたライセンス数を超過しました。(特に、製品インスタンスの仮想アカウントに、1 つ以上のライセンス タイプが不足しています)。

ライセンス認証ステータス	説明
評価期限切れ	評価期間が終了し、Cisco EPN Manager はライセンスなしの状態になります。
認証が期限切れ	Cisco EPN Manager は、認証の有効期限前に、ライセンス認証を正常に更新できませんでした。

## ライセンス ダッシュボードの表示

このダッシュボードを開くには、次のいずれかを実行します。

- [管理 (Administration)] > [ダッシュボード (Dashboards)] > [ライセンス ダッシュボード (Licensing Dashboard)] を選択します。
- [スマート ソフトウェア ライセンシング (Smart Software Licensing)] ページの右上にある [ライセンス ダッシュボード (Licensing Dashboard)] リンクをクリックします。

ダッシュボードに表示される情報は、有効になっているライセンス モードによって異なります。スマートソフトウェアライセンスが現在有効になっている場合は、次のダッシュレットが表示されます。

- [ライセンスの要約 (License Summary)] ダッシュレット：特定の期間に各ライセンス タイプで使用されるライセンスの棒グラフが表示されます。追加情報を表示するには、グラフの上にカーソルを置きます。
- [ライセンスのデバイス ディストリビューション (Device Distribution for License)] ダッシュレット：特定のライセンスのデバイス ディストリビューション グラフを表示するには、[ライセンスの要約 (License Summary)] ダッシュレットに表示されたグラフの上部にあるリンクをクリックします。追加情報を表示するには、グラフの上にカーソルを置きます。



**Note** [ライセンス ダッシュボード (License Dashboard)] に表示される情報は、SmartLicense ジョブが午前2時（事前設定されている実行時間）に実行された後、毎日更新されます。[ジョブ ダッシュボード (Job Dashboard)] にこのジョブを表示するには、[管理 (Administration)] > [ダッシュボード (Dashboards)] > [ジョブ ダッシュボード (Job Dashboard)] を選択します。

### Related Topics

[Cisco EPN Manager での Cisco Smart Licensing のセットアップ](#) (3 ページ)

[Cisco EPN Manager のスマート ライセンスの有効化](#)

[Cisco Smart Software Manager への Cisco EPN Manager の登録](#)

[スマートライセンス ダッシュボードのライセンスのしきい値の設定](#)

[スマートライセンスの無効化](#)

参考：スマート製品の登録とライセンス認証ステータス（5 ページ）

## ソフトウェア アップデートの管理

- ソフトウェア アップデートとは, [on page 7](#)
- インストール済み製品ソフトウェアのバージョンの表示, [on page 8](#)
- ソフトウェア アップデートに関する通知の有効化または無効化, [on page 9](#)
- インストール済みのソフトウェア アップデートの表示, [on page 8](#)

## ソフトウェア アップデートとは

シスコでは、Cisco EPN Manager ソフトウェアに対するアップデートを定期的に提供しています。これらのアップデートは、次のカテゴリに分類されます。

- **重要修正**：ソフトウェアの重要な修正を提供します。これらのアップデートが利用可能になったら、ただちにこれらのすべてをダウンロードして適用することが強く推奨されます。
- **デバイス サポート**：Cisco EPN Manager がリリース時点でサポートしていなかったデバイスを管理するサポートを追加します。
- **アドオン**：現在使用中の Cisco EPN Manager バージョンを補完するための新しい機能を提供します（新しい GUI 画面や機能が含まれることもあります）。これには、Cisco EPN Manager のメンテナンス パックとメンテナンス パック ポイント パッチが含まれます。

Cisco EPN Manager に表示されるアップデート通知は、管理者によって指定された通知設定によって異なります。[ソフトウェア アップデートに関する通知の有効化または無効化, on page 9](#) を参照してください。すべてのソフトウェア アップデートが .ubf ファイルにパッケージ化されます。大容量のアップデートには、インストールするものを選択可能な個別の小容量のアップデートが含まれている場合があります。アップデートをインストールすると、Cisco EPN Manager が次の処理を実行します。

- ファイルの発行者が Cisco Systems であり、ファイルが改ざんされていないことを確認する
- 必要な他のアップデートを自動的にインストールする

<http://www.cisco.com> に接続できる場合は、Cisco.com から直接アップデートをダウンロードしてインストールできます。インターネット接続がない場合は、必要な接続を備えたサーバーからアップデートをコピーして、そこからインストールします。

メンテナンス パックのインストール手順については、『[Cisco EPN Manager Installation Guide](#)』を参照してください。ポイントパッチのインストール手順については、Cisco.com のソフトウェア ダウンロードのページのパッチ ファイルに付属する readme ファイルを参照してください。

## インストール済み製品ソフトウェアのバージョンの表示

次のいずれかの方法で Cisco EPN Manager 製品バージョンを確認します。

- Web GUI から、ページの右上の設定アイコンをクリックし、[ヘルプ (Help)] > [Cisco EPN Manager] について (About Cisco EPN Manager) ] を選択します。
- CLI から、次の名前のファイルの内容を表示します。

```
#cat /opt/CSCOLumos/installedComponentsVersions.xml
```

CLI を使用するには、Cisco EPN Manager サーバーとの SSH セッションの確立を参照してください。

## インストール済みのソフトウェア アップデートの表示

Web GUI にログインしていない場合は、ログインページから [インストール済みアップデートの表示 (View Installed Updates)] をクリックすると、ソフトウェアアップデートを一覧表示するポップアップ ウィンドウを表示できます。

Web GUI にログインしている場合は、次の 2 つの方法でソフトウェア アップデートを表示できます。

- [Cisco EPN Manager のバージョン情報 (About Cisco EPN Manager)] ページで、ページの右上にある設定アイコンをクリックし、[Cisco EPN Manager のバージョン情報 (About Cisco EPN Manager)] をクリックしてから、[インストール済みアップデートの表示 (View Installed Updates)] をクリックします。 ([インストール済みアップデートの表示 (View Installed Updates)] リンクは、ログイン ページにもあります)。
- [管理 (Administration)] > [ライセンスおよびソフトウェア アップデート (Licenses and Software Updates)] > [ソフトウェア アップデート (Software Update)] を選択します (この方法を使用すると、最も詳細な情報が表示されます)。

[ソフトウェア アップデート (Software Update)] ページに 2 つのタブが表示されます。

- インストール済みの更新プログラム (Installed Updates) : Cisco EPN Manager で現在使用されているアップデート。
- アップロード済みアップデートファイル (Uploaded Update Files) : サーバーにアップロードされているアップデートファイル (使用されていないファイルを含む)。[対応するアップデート (Corresponding Updates)] フィールドには、アップロード済みの前提条件のアップデートも一覧表示されます。

アップデートファイルがまだインストールされていない場合は、削除できます。ファイルを選択し、[削除 (Delete)] ボタンをクリックします。



## ソフトウェア アップデートに関する通知の有効化または無効化

デフォルトでは、Cisco EPN Manager は [ソフトウェアアップデート (Software Updates) ] ページに有効なすべてのアップデートに関する情報を表示します。このリストはかなり長くなる場合があるため、表示する内容と通知対象とするアップデートを調整することをお勧めします。また、すべての通知を無効にして、後で再び有効にすることもできます。

---

ソフトウェア アップデートの通知を設定します。

- a) [管理 (Administration) ] > [設定 (Settings) ] > [システム設定 (System Settings) ] の順に選択し、[一般 (General) ] > [ソフトウェア アップデート (Software Update) ] を選択します。
  - b) [通知設定 (Notification Settings) ] で、アップデートのカテゴリをオンまたはオフにします。すべての通知を無効にするには、カテゴリが 1 つもオンになっていない状態にします。カテゴリの説明については、次を参照してください。 [ソフトウェア アップデートとは, on page 7](#)
  - c) [保存 (Save) ] をクリックします。
-

